

平成27年牧之原市成人式 20歳の誓い



私はこの20年間、家族はもちろん友人や先生、そのほか関わりのある人全てに支えられて生きてくることができました。そして、これからは支える側に仲間入りします。

たくさんの人に支えられてきた中で感じた「ありがとう」の気持ちを忘れずに大人への一歩を踏み出し、社会に尽くしていくことを誓います。

渡井将太さん(大沢区)
元デザイン専門学校生



馬淵杏樹さん(静波区)
牧之原市商工会勤務



大人の一人となることができ、大切な役割に思いを同時に、自分の行動に対する責任と社会人としての自覚を持たなければならぬと実感しています。

私は今、社会人2年目になり、自分自身が更に成長することで、社会に少しでも貢献し、地域の人たちが喜んでくれる姿を思いながら仕事に取り組んでいます。と思っています。



平成27年牧之原市成人式が1月11日、いづらで開催され、新成人439人が出席し大人の仲間入りをしました。

式典では、西原市長が「日本の将来を支えていってほしい。大海原に出航し、挑戦する皆さんにエールを送ります」と新成人を激励。新成人を代表して、渡井将太さん(大沢区)と馬淵杏樹(静波区)さんが、誓いの言葉を力強く読み上げました。

記念品贈呈では、田井裕也さん(牧之原区)と村瀬恵未さん(落居区)が、茶息子・茶娘姿の牧之原中学生から静岡牧之原茶と急須のセットを受け取りました。

第2部のアトラクションでは、静岡まきのはら大使で女性棋士の加藤桃子さん(細江区出身)が市長と対談したほか、会場には中学校時代の恩師も駆け付け、思い出話やお祝いの言葉に、新成人は懐かしそうな表情をうかべていました。

また、郷土芸能である「はいばら太鼓」も演奏されました。

司会を務めた相良高等学校の生徒をはじめ、受け付けや会場案内などに市内の中学生26人がボランティアとして参加し、式の運営を支えました。



① 希望に満ちあふれた439人の新成人 ② 誓いの言葉を力強く語った新成人代表の渡井さん馬淵さんと ③ 中学生ボランティアから記念品を受け取る田井裕也さん ④ 市長と対談する静岡まきのはら大使で女流2冠の加藤桃子さん ⑤ 司会を担当した相良高校の生徒 ⑥ 恩師らによるお祝いメッセージ ⑦ 郷土芸能「はいばら太鼓」が晴れの門出にエールを送る

新成人の皆様、おめでとうございます。これから大人として大変なこともあることでしょう。しかし、努力して困難を克服すれば、必ず素晴らしいことが待っています。どうか夢や希望を持って、そしてふるさとを大事に思っ日々をまい進してください。

雲外に着天あり



相良中学校
大石茂生 校長先生

お祝いの
メッセージ



市教育委員
宮住幸子 さん

牧之原での学びを誇りにご成人おめでとうございます。ご両親もお喜びのことと存じます。成人式では、旧友との久しぶりの再会などを満喫されたことと思います。

この牧之原市で育ち、学んだことを誇りに、どうぞ立派な社会人として活躍されますよう、心よりお祈りします。